



広報 *と*



秋の収穫始まる



'93

11

No.247

風おこし

| | |
|--------------------------------------|----|
| みかん狩り・いも掘りで女子青年と交流 | 3 |
| ちよっとHotですよ | 4 |
| わが家のアイドル | 6 |
| 町製作マンガ本発刊 | 7 |
| 「三机中学校閉校記念誌」・「四ツ浜中学校閉校記念誌」をご希望される方々へ | 9 |
| 人々のうごき | 10 |
| ヒラメ放流 | 2 |

●発行 愛媛県西宇和郡瀬戸町役場
●編集 企画課 TEL 0894-52-0111

●発行日 平成5年11月22日

ヒラメ放流 (本年二回)

漁業所得の向上をめざして

「元気に大きくなれよ」とヒラメの一年生を組合員の手によって伊予灘、宇和海の漁業への展開を模索している。三千五百匹が十月十九日放流された。

瀬戸町漁協では、造り育てて獲る漁業を目指して三年前より推進しているもので、これまでに四万二千匹のヒラメ並びに、六万八千五百匹のマダイを放流している。

漁獲量が年々減少している中で「組合員の所得の向上を図る上にはどうすればよいか」これが漁協最大のテーマでありこれ等推進計画の一環として本事業に取り組んでいるものであります。

ヒラメ、マダイは高級魚であり、比較的回遊性の少ない事を考慮し、この魚種に決定し取り行なっております。

員の理解を得て、漁業者ニーズを把握しながら、新しい漁業への展開を模索しております。

地理、地形的条件は、漁業経営ソフト面に取って、近隣漁協に決して劣らない環境である、この漁場をどう工夫し生かし活用するか今後本組合最大の課題と考えます。

時間じくして、十一月七日県においては、天皇皇后陛下ご参列のもと、全国豊かな海づくり大会が挙行されました。これにより、県魚としてマダイが町魚としてアジが選定されたのを機に、消費拡大と併せたブランドづくりに関係者が一丸となって取り組む必要があります。

今後益々の魚獲繁栄に期待したいものです。



水槽の様子



三机小学校三年 河内 久美子

第13回全国豊かな海づくり大会記念 「海を愛する子供たちの作品展」 「がんばったひらめの絵」

「久美子さんの絵、県知事賞に輝く」

くならないように、さいごまでがんばりました。

「ひらめは、近くで見ただですか」

とお聞きになりました。わたしは、

「はい、見ました」

と答えました。天のうへい下と美ち子様に来て、うれしかったです。



お母さんがびっくりした顔で言いました。わたしもおどろきました。

この絵は、町内めぐりでひらめのようによく見せてもらったときのものです。漁業では、たくさんひらめを育てていました。水の中ひらめをいびきいびき、ていねいにかこうと思いましたが、いっしょに見た友だちもたくさんかきたかったです。

ひらめの色を出すのは、むずかしかったです。ざつ

みかん狩り・いも掘りで女子青年と交流

瀬戸町青年農業者協議会



交流会の様子

瀬戸町青年農業者協議会では、十月二十三日から十月二十四日にかけて、松山市より女子青年七人を招き交流会を開催した。

女子青年は、松山市内に勤めるOLで、九月に実施された農協青壮年部研修旅行中に知り合った女性を招きこの企画が実現した。

二十三日の夕方到着した一行はまずゼンゴ釣りに挑

戦した。釣れ具合はいまひとつであったが、ゼンゴがつれる度に歓声が聞かれ、普段余り経験のない女性達にとってゼンゴ釣りは、大変好評であった。

ゼンゴ釣り終了後、ブリーズハウスに会場を移しパーティーが始まった。毛利会長の歓迎挨拶、自己紹介とプログラムは進行し、いよいよ乾杯、本日の料理は瀬

戸町名産のあわび、さざえ、ゼンゴ等のパベキューである。材料は手作りの交流会となるよう心がけたため、ほとんど全員で持ち寄った。おいしい料理に酒も進み、次第にパーティも盛り上がり大会が始まった頃には、後継者と女子青年とは互いに打ち解け合い、デュエツト曲を歌ったり、ダンスを踊るペアも現れ、パーティは盛況の内に終了した。

二十四日は、快晴となり恰好の行楽日和となった。まず一行は、大久の松田福夫氏の日南早生園にてみかん狩りを楽しんだ。園主よりみかんの特性、収穫方法について説明を受けた後、女性達は後継者の手助けを受けながら収穫作業を体験した。慣れない作業で手間取りながらも女性達は「思ったより楽しい作業ですね」とか「綺麗な海を見ながらみかんの収穫をするのはうらやましいですね」など口々に感想をもらしながら、たわなに実ったみかんを取

穫していった。

続いて一行は塩成の清水重文氏の金太郎いも畑に移動し、いも掘りを楽しんだ。園主よりいも掘りの指導を受け、女性達は慣れない手つきで鎌を使い、注意深くいもを掘っていくがなかなかいもが出てこない。やつともいもが姿を現すと感激の余りあちらこちらで歓声が聞かれた。作業終了後園地の片隅で、掘ったばかりのさつまいもで焼きいもを楽しみ、実りの秋を満喫した。今回の交流会は女子青年にも恵まれ盛況の内に行事を終了することが出来た。特に、女性に農業を体験してもらい、農業の生の姿を理解してもらうことが出来たことは大きな成果であった。同協議会では、今回だけの企画に終わらせず、継続した活動にしていこうと考えている。

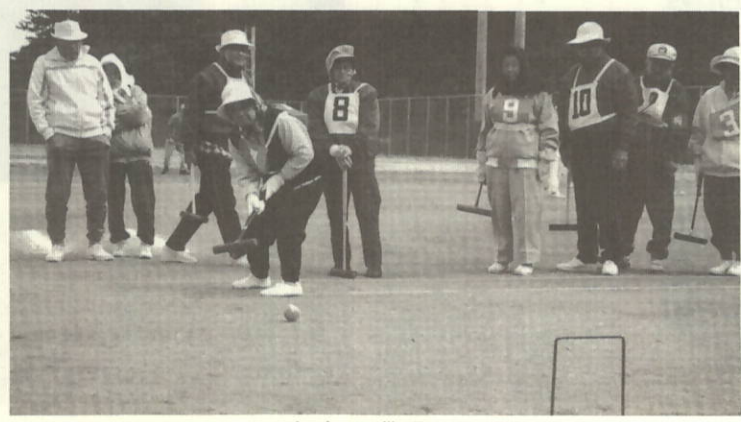
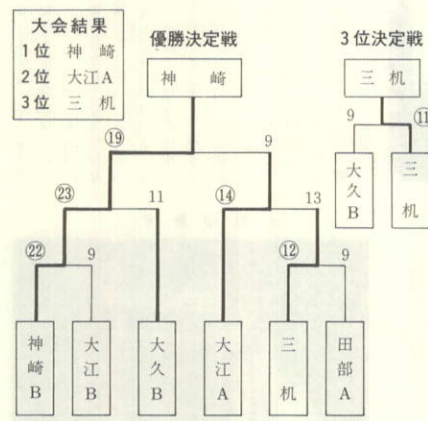
ちょっとHotですよ!

町老人クラブ連合会 ゲートボール大会

にぎやかに開催

去る十月二十三日(日)、瀬戸球場において、瀬戸町老人クラブ連合会ゲートボール大会が開催されました。北風の強いあいにくのコンディションではありますが、午前九時の開会に引き続き、十五チームによる戦いが始

まりました。試合は、リンク戦で予選を行い、上位六チームで決勝トーナメントに進むというもの。毎日の練習の成果が出て、チームワークもびつたりと元気ハツラツとしたおじいちゃん、おばあちゃんのプレーが印象的でした。



大会の様子



がんばれ!

ナイス・シュート 町小学校サッカー大会

十一月一日(日)、三机小中学校グラウンドで、小学校サッカー大会が開かれました。秋晴れの絶好のコンディションの中、応援にも熱が

入り、選手たちは元気よくボールを追いかけました。全力でボールに向かう子供たちの姿は、明日の瀬戸町の明るい財産です。

(町サッカー大会結果)

| | | | | |
|------|-----|------|-----|-----|
| | 大久小 | 川之浜小 | 三机小 | 塩成小 |
| 大久小 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 川之浜小 | × | △ | ○ | ○ |
| 三机小 | × | △ | ○ | ○ |
| 塩成小 | × | × | × | ○ |

Score details from image:
 大久小 vs 川之浜小: 3-1
 大久小 vs 三机小: 4-0
 大久小 vs 塩成小: 6-1
 川之浜小 vs 三机小: 0-0
 川之浜小 vs 塩成小: 1-0
 三机小 vs 塩成小: 1-0
 大久小 vs 塩成小: 1-6
 川之浜小 vs 塩成小: 0-1
 三机小 vs 塩成小: 0-1

わが家のアイドル

福島 大朝 さんの長男

佐々木 繁彦 さんの長女
美代子



大志 くん (川之浜)
(平成4年4月2日生まれ)

真紀 ちゃん (塩成)
(平成4年3月9日生まれ)

僕は、毎日ちりめん工場へお母さんと出勤しています。お掃除くらいはお手伝いできるかな。今、夢中になっていることは、お絵書きです。本を見るのも大好きで、将来は学者か東大か周りの期待が大きくて困っています。

真紀の好きなものは、TV「ひとりでもできるもん」のまいちゃんと、いとこのお姉ちゃん、おじいちゃん、おばあちゃん、いっぱいあるけれど、1番好きなのはおとうさんです。

分署職員紹介

消防士長
菊池 保行 (32才)



前所属 本署第一小队
住所 八幡浜市山越一
趣味 野球・ゴルフ
十月一日付で消防署第一分署への配属を命ぜられ一ヶ月が経過しました。
当地の第一印象は細長い半島で、青い海、きれいな空気等、自然に恵まれたすばらしい環境に感銘しました。

この地で勤務できることを誇りに思い、一日も早く地域の情勢を把握し、更に効果的な消防業務が遂行できるように、第一分署の一員として最大限の努力を図る所存です。
今後ともどうぞよろしくお願致します。

消防士
平尾 信孝 (19才)



住所 三崎町二名津
趣味 釣り
六ヶ月間、消防学校において消防職員として必要な教育訓練を受け、十月一日付で第一分署に配属になりました。
現在は、一日も早く地域の皆様に信頼される消防人となるよう、先輩方の指導を受けながら訓練に励んでいます。これからは、地域の皆様が安心して暮らせる町づくりのため、微力ではありますが、精一杯努力する覚悟です。よろしくお願致します。

瀬戸町製作マンガ本

「風の町」きらめきを もとめて」発刊

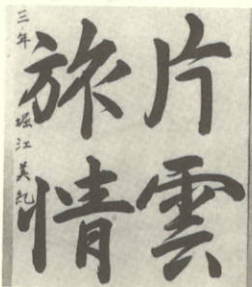
昨より、ふるさと創生事業の一環として編集作業を行っていました「地域づくり」書籍が完成しました。
この本は、一人でも多くの子供達に楽しく読んでもらい、将来瀬戸町に定住する雰囲気づくりの参考になればと思い制作したものです。又、子供達だけでなく住民の皆さんも御活用頂ければ幸いです。
この本についての問い合わせ、受け付けは役場企画課で行っております。



三机中学校三年
堀江 美紀 さん



行書なので、続けて書くのに苦労しました。特に、「雲」と「情」が難しかったのでうまく書けませんでした。



四ツ浜中学校三年
山下 敏弘 くん



この作品を書き上げるために、四十枚ぐらい練習しました。思ったよりうまく書けてよかったです。

